

2027 年度

立教大学

大学院入試要項

観光学研究科

(秋季・春季実施分)

博士課程 前期課程

立教大学大学院観光学研究科

入学者受入れの方針

博士課程前期課程

本課程は、学部で修得した観光学の専門的教養と外国語文献の読解力の上に、観光研究に関する深い問題意識を持ち、論理的に思考する能力を持つ学生を受け入れる。

個人情報の取扱いについて

出願および入学手続きにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続き、およびこれらに付随する事項を行うためののみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩、流出、不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教大学のプライバシーポリシーについては、<https://rec.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/>をご覧ください。

大規模自然災害被災地の受験生に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害による被害を受けた受験者を対象とした経済支援制度を設けています。制度の詳細は、<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/refund.html>をご覧ください。

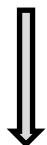
※出願者が出願した入試における入学年月日の前日から遡って1年以内に災害救助法が適用された地域に限ります。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮ください。ただし、症状により学校医その他医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。なお、上記により試験を欠席した場合でも、追試験等の特別措置および選考料の返還は行いません。

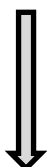
受験までの流れ

入試情報の確認



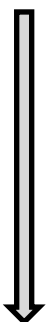
- 試験日程・出願資格・入試区分・試験方法等の確認

出願に向けて



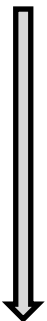
- 証明書類等の出願書類・顔写真データの準備
- （該当者のみ）出願資格事前審査の申請
- （該当者のみ）受験資格事前審査の申請

出 願



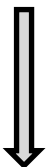
- Web 出願システムにて、出願情報を登録し、選考料の支払いをしてください。
- 事前準備（『Web 出願の手引き』にて手順を確認）
 - 出願情報の登録
 - 選考料の納入（マイページが作成されます）
 - マイページへアクセス
 - マイページより出願書類のアップロード

受験票の取得



- 出願書類一式を提出後、本学で不備のないことが確認されると受理され、出願手続きは完了となります（研究科より確認のため連絡が入る場合があります）。
- 出願完了後、指定日時より Web 出願システムのマイページから受験票が発行されます。
- マイページから自身で取得、印刷
- ※受験票は郵送されません。
※受験票が印刷可能となる日程は 3. 出願手続き 5) 受験票 を確認してください。

試験当日に向けた準備



- 印刷した受験票で、受験情報の確認
- 受験キャンパスを確認
- 「入学試験に関する注意事項」をよく読み、日時・集合場所等を確認

入試当日

- 試験当日は、必ず印刷した受験票を持参してください。

目次

入学者受入れの方針

受験までの流れ

1. 募集人員・日程等	
1) 募集人員	P. 2
2) 日程	P. 2
2. 出願資格・受験資格	
1) 出願資格（博士課程前期課程）	P. 3
2) 出願資格事前審査	P. 4
3) 受験資格	P. 4
3. 出願手続	
1) 出願の手順	P. 5
2) 出願受付期間	P. 5
3) 出願書類	P. 6
4) 選考料	P. 9
5) 受験票	P.10
4. 入学試験	
1) 一般、社会人、外国人区分共通	P.11
2) 入試日程、科目、時間、試験場	P.12
5. 合格発表	P.13
6. 入学手続	P.14
7. 学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）	P.17
8. 国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ	P.17
新座キャンパス案内図	P.18
2027年度担当教員一覧	P.19

お問い合わせ先

学部事務5課 観光学研究科担当 E-mail: kanko-ad@rikkyo.ac.jp

※回答に時間を要することがあるため、日程に余裕をもってお問い合わせください。

※閉室日：土日・祝日・授業休講日

夏季休業期間のため以下は閉室

8月12日～20日

冬季休業期間のため以下は閉室

12月25日～1月6日

<商標について>

- ①TOEFL および TOEIC はエデュケーション・テスト・サービス (ETS) の登録商標です。この印刷物は ETS の検討を受けまたはその承認を得たものではありません。
- ②「TOEFL iBT®Test」について、本要項では「TOEFL iBT」と表記します。「TOEIC®Listening and Reading Test」および「TOEIC®Speaking and Writing Tests」について、本要項ではそれぞれ「TOEIC L&R」、「TOEIC S&W」と表記します。

1. 募集人員・日程等

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。

1) 募集人員

観光学研究科観光学専攻博士課程前期課程 20名

【注意事項】

- (1)募集人員は、秋季および春季実施入試を合わせた人数です。
- (2)志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。
- (3)2027年3月本学観光学部卒業見込みの志願者で、筆記試験免除の対象となった者は所定の期間に出願し、「口頭試問」のみを受験してください。

2) 日程

実施時期	試験区分	出願受付期間	選考			合格発表
			第1次試験 (筆記試験)	第2次試験 対象者発表	第2次試験 (口頭試問)	
秋季	一般	2026年8月24日(月) ～8月31日(月)	2026年9月27日(日)			2026年 10月2日(金) 11:00
	社会人					
	外国人					
春季	一般	2027年1月8日(金) ～1月15日(金)	2027年2月17日(水)			2027年 2月19日(金) 11:00
	社会人					
	外国人					

入学手続に関しては、合格者に対して案内書類を送付します。

入学手続期間は以下のとおりです。

<秋季>2027年1月上旬～2027年2月4日(木)

<春季>合格発表日～2027年3月12日(金)

詳しくは「6. 入学手続」を参照してください。

2. 出願資格

1) 出願資格（博士課程前期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 大学を卒業した者、および **2027 年 3 月末**までに卒業見込みの者。（学校教育法第 102 条）※
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および **2027 年 3 月末**までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
5. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、および **2027 年 3 月末**までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
7. 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）又は専攻科（当該専攻科を置く専修学校の特定専門課程（学校教育法第 125 条の 2 第 1 項に規定する特定専門課程をいう。）における教育との連続性に配慮した教育課程を編成していることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
8. 旧制学校等を修了した者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、および **2027 年 3 月末**までに修了見込みの者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号）
10. 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、**2027 年 4 月 1 日**までに満 22 歳に達する者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）

※ 出願資格「第 1 項」に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである

※ 出願資格「第 3 項」「第 6 項」において、最終学歴が中国の大学の専科（3 年制）の場合には、出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合には出願を認めます。

※ 出願資格「第 10 項」により出願する者は次の **2) 出願資格事前審査** を必ず参照してください。

<<注意>>

上記の出願資格「第 1 項～第 7 項および第 9 項」において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を 2027 年 3 月末までに満たせない場合は、入学が許可されないこととなりますので、注意してください。

2) 出願資格事前審査

博士課程前期課程出願資格「第10項」(3頁参照)によって出願する者(最終学歴が中国の専科大学(3年制)の者、自学考試卒業の者を含む)は、出願前に、学部事務5課観光学研究科担当へお問い合わせください。そのほか、出願資格の確認を必要とする場合も、学部事務5課観光学研究科担当までお問い合わせください。

3) 受験資格

①一般入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件(3頁参照)を満たす者。

②社会人入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件(3頁参照)を満たし、かつ、次のいずれかの職歴上の条件に該当する者。

なお、社会人入学試験については、出願資格「第10項」(3頁参照)による受験は認めない。「第10項」による受験を希望する者は「一般入学試験」を受験すること。

1. 大学を卒業し、かつ、大学卒業後から出願時までに同一の企業、官公庁および教育・研究機関等に2年以上常勤職員として勤務している者。
2. 大学を卒業し、かつ、大学卒業後から出願時までに3年以上の職歴を有すると本研究科委員会が認めた者。

③外国人入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件(3頁参照)を満たし、かつ、日本国籍を有せず、学校教育における16年の課程のうち12年以上を日本以外で修了した者(2027年3月末までに修了見込みの者を含む)。

- ※ 上記以外でも教育制度上の理由等により、外国人入学試験の受験を認めることがあります。不明な点がある場合は、学部事務5課 観光学研究科担当へお問い合わせください。
- ※ 最終学歴が中国の専科大学(3年制)の者、自学考試卒業の者で出願資格の確認を必要とする場合は、出願前に、学部事務5課 観光学研究科担当へお問い合わせください。

3. 出願手続

1) 出願の手順

初めに「[Web 出願の手引き](#)」で出願方法を確認した上で、以下の手順で出願手続を行ってください。

- (1) Web 出願システムから、出願に必要な情報をもれなく入力し、顔写真のアップロード、および選考料の納入（※1）を行う。

[立教大学 Web 出願システム](#)

- (2) Web 出願システムの「マイページ」（※2）から、所定の出願書類を全て PDF 形式でアップロードする。

※1 支払方法はクレジットカード決済（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）のみです。

※2 「マイページ」は選考料納入が完了すると生成されます。

2) 出願受付期間

出願受付期間	<秋季>	2026年8月24日（月）0：00：00～8月31日（月）23：59：59
	<春季>	2027年1月8日（金）0：00：00～1月15日（金）23：59：59

【出願手続に関する注意事項】

- (1) Web 出願システムの出願受付締切時間は、出願受付期間最終日の 23:59:59（日本時間）です。
- (2) 締め切り時間までに、マイページでの出願書類ファイルアップロードまでを済ませてください。出願受付期間にすべての出願書類が正しくアップロードされない場合、出願を受理出来ません。時間に余裕を持って出願手続を行ってください。
- (3) 病気・負傷、身体の機能に著しいしょうがいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学部事務 5 課観光学研究科担当へお問い合わせのうえ、所定の「**受験上の配慮申請書**」を提出してください（申請書は本学大学院入試の Web サイトよりダウンロードが出来ます）。なお、しょうがいの状況によっては、カリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもあわせてお問い合わせください。

受験上の配慮申請期間	<秋季：2026年 7月24日（金）～7月31日（金）> <春季：2026年 11月21日（土）～11月27日（金）>
------------	--

- (4) 出願において提出、申告された内容に、事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、受験資格、入学資格を無効とします。また、入学許可後に事実と異なる内容その他不正が認められた場合は、入学許可を取り消します。この場合、選考料、入学金および授業料等入学後に本学へ納入した諸費用は返還しません。

3) 出願書類

Web 出願システムにより必要事項の入力、選考料の納入を完了した後、以下の出願書類を「マイページ」より PDF 形式でアップロードしてください。

【アップロード時の注意事項】

- ・ 出願時点では原本を郵送する必要はありません。ただし、合格後に原本を提出する必要がありますので、必ず原本を取り寄せてください。
- ・ 証明書類はカラーでスキャンして PDF を作成してください。白黒でスキャンした場合、内容が判別できず出願を認められないことがあります。
- ・ PDF ファイルのサイズは 8 MB 以内にしてください。8 MB を超えたファイルはアップロードできません。
- ・ スキャンする環境がない場合には、デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影したものを、PDF 形式で提出することも認めます。ファイル形式が jpg や png での提出は認められませんので、必ず PDF に変換してください。
- ・ 各種証明書は日本語または英語で記載されたものをアップロードしてください。書類が日本語または英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。
- ・ 翻訳を添付する場合や、複数の英語外部試験スコア、複数の大学からの証明書を提出する場合など、同一種類の提出書類が複数ページに及ぶ場合は、必ず一つの PDF ファイルにまとめてアップロードしてください。その際、原本→翻訳、入学年度が早い→遅い、の順で並べてください。

出願書類は以下のとおりです。よくご確認のうえ、Web 出願システムのマイページから提出してください。各出願書類の詳細は「アップロードする書類一覧」で確認してください。

◆アップロードする書類一覧 ※出願書類はすべて PDF 形式で提出してください。

	書 類	内 容
1	研究計画書 (本文)	以下の指示に従い作成したもの。 * A 4 判、横書き、日本語で 3,000 字程度とし、氏名 (漢字・カナ・英字)、研究テーマ、研究の背景、研究の目的、研究計画・方法、期待される成果を簡潔かつ明快に記すこと (参考文献一覧は字数に含まない)。 * アップロードする際のファイル名は「研究計画書」を選択してください。
2	成績・単位証明書	出身大学が発行した日本語または英語のもの。 * 本学卒業 (見込み) 者は提出不要です。 * アップロードする際のファイル名は「成績・単位証明書」を選択してください。 * 中国の教育機関を卒業した者 (台湾、香港、マカオの大学または大学院は含まない) は、欄外の「注 1」を確認してください。
3	卒業 (見込) 証明書	出身大学が発行した日本語または英語のもの。 * 本学卒業 (見込み) 者は提出不要です。 * アップロードする際のファイル名は「卒業 (見込) 証明書」を選択してください。
4	学士の学位取得 (見込) を証明する書類	出身大学が発行した日本語または英語のもの。 * 日本の大学を卒業した者 (見込を含む)、および「卒業 (見込) 証明書」に取得学位が記載されている者は提出不要です。 * アップロードする際のファイル名は「学士号 (B. A 等) 取得 (見込) 証明書」を選択してください。

5	<p>中国高等教育学生信息网 (CHSI) が発行する学位証書の認証書</p> <p>[中国の教育機関を卒業した者のみ (台湾、香港、マカオの大学または大学院は含まない)]</p>	<p>中国高等教育学生信息网 (CHSI) が発行する「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」</p> <p>*上記4の出身大学が発行した「学士の学位取得 (見込) を証明する書類」の提出も必要です。</p> <p>*出願締切日までに提出できない可能性がある場合には以下の期日までに学部事務5課 観光学研究科担当へ申し出て指示を受けてください。</p> <p><秋季: 2026年 7月 31日 (金) まで> <春季: 2026年 12月 15日 (火) まで></p> <p>*アップロードする際のファイル名は「CHSI」を選択してください。</p>
6	英語能力を証明する書類	<p>以下の期間内に受験した TOEFL® iBT、TOEIC® L&R、IELTS のいずれかの成績証明書</p> <p><秋季: 2024年 8月 24日 (土) ~2026年 8月 23日 (日) > <春季: 2025年 1月 8日 (水) ~2027年 1月 7日 (木) ></p> <p>*詳細は8頁【英語能力を証明する書類の注意事項】を確認してください。</p> <p>*筆記試験免除者は提出不要です。</p> <p>*出願締切日までに提出できない可能性がある場合には以下の期日までに学部事務5課 観光学研究科担当へ申し出て指示を受けてください。</p> <p><秋季: 2026年 7月 31日 (金) まで> <春季: 2026年 12月 15日 (火) まで></p> <p>*複数の試験の成績証明書を有している場合、複数の成績証明書を提出して構いません。アップロードは1つのPDFファイルにまとめてください。</p> <p>*TOEFL は MY TOEFL Home 上でダウンロードした Test Taker Score Report をアップロードしてください。</p> <p>*TOEIC は公式サイトからダウンロードしたデジタル公式認定書をアップロードしてください。</p> <p>*IELTS はマイアカウント上でダウンロードした eTRF (PDF 版) をアップロードしてください。</p> <p>*アップロードする際のファイル名は「英語資格・検定試験の証明書」を選択してください。</p>
7	<p>卒業論文の概要または卒業論文に準ずる論文の概要</p> <p>[任意提出]</p>	<p>以下の指示に従い作成したもの。</p> <p>*A4判1枚程度、横書き、日本語で、タイトル、提出年月、氏名を明記すること。</p> <p>*提出は任意であり、必須ではありません。</p> <p>*卒業論文に準ずる論文は大学在学中に執筆したものに限りません。</p> <p>*アップロードする際のファイル名は「卒業論文またはそれに準ずる論文の概要」を選択してください。</p>
8	<p>在職期間証明書</p> <p>[社会人入学試験志願者のみ]</p>	<p>本学大学院入試の Web サイトよりダウンロードした所定の書式を用いて証明をうけたもの。</p> <p>*Web 出願システムのマイページの「出願書類様式」からも入手できます。</p> <p>*本学所定の書式に記載された内容の全てが含まれていれば、勤務先等の書式を使用して構いません。</p> <p>*アップロードする際のファイル名は「在職証明書・派遣証明書・職務経歴書」を選択してください。</p>
9	<p>パスポートの写し</p> <p>[外国人入学試験志願者のみ]</p>	<p>国籍・氏名の記載されたページをコピーしたもの。国籍・氏名の確認等に使用します。</p> <p>*パスポート未取得者は、国籍、氏名の表記 (アルファベットおよび漢字がある場合には漢字) がわかる書類を提出してください。</p> <p>*アップロードする際のファイル名は「パスポート・住民票・住民票記載事項証明書」を選択してください。</p>
10	<p>退学証明書</p> <p>[本学退学者のみ]</p>	<p>本学が発行したもの。</p> <p>*本学 (大学院を含む) を退学した者が再び入学する場合は、入学金を2分の1相当額とします、出願期間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。</p> <p>*アップロードする際のファイル名は「退学証明書 (立教大学退学者のみ)」を選択してください。</p>

注1：中国の教育機関を卒業した者 (台湾、香港、マカオの大学または大学院は含まない) は、合格後に、出身大学が発行する成績証明書に加えて、Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript (中国高等教育学生信息网 (CHSI) が発行する成績を証明するも

の)を提出する必要があります。合格後に速やかに提出できるよう、発行の準備を進めておいてください。

【英語能力を証明する書類の注意事項】

出願締切日までに成績証明書が提出できない可能性がある場合には、以下の期日までに学部事務5課観光学研究科担当へ申し出て指示を受けてください。

<秋季：2026年7月31日(金)まで>

<春季：2026年12月15日(火)まで>

英語試験	成績証明書
TOEFL iBT	Test Taker Score Report。 *Home Edition も有効とします。 *Test Date Scores を有効とします。My Best® Scores を利用することはできません。 *MY TOEFL Home 上でダウンロードした Test Taker Score Report(PDF 版)をアップロードしてください。
TOEIC L&R	Official Score Certificate (公式認定証)。 *出願は、TOEIC 公式サイトからダウンロードしたデジタル公式認定書をアップロードしてください。 *本学卒業(見込み)者に限り、以下の期間に本学で実施した IP テスト(英語力伸長度測定テスト)の成績も可とします。IP テストのスコアがわかるものをアップロードしてください。 <秋季：2024年8月24日(土)以降> <春季：2025年1月8日(水)以降>
IELTS	アカデミック・モジュール成績証明書 (Test Report Form)。 *マイアカウント上でダウンロードした eTRF (PDF 版)をアップロードしてください。

【出願書類に関する注意事項】

- (1) 出願資格「第2項」(3頁参照)によって出願しようとする者の、出願書類「2 卒業(見込)証明書」は次に定める書類を提出してください。
 - ① 学士の学位を授与された者。
 - 学位取得証明書
 - ② 学士の学位を授与される見込みの者。
 - a. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科に在籍する者。
 - 志願者が在籍する学校の修了見込証明書および学位申請する予定であることを学校長が証明した証明書
 - b. 上記 a. 以外の者。
 - 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位申請受理証明書
- (2) 各種証明書は日本語または英語で記載された原本を提出してください。書類が日本語または英語以外の場合は、公的機関等で作成した和訳または英訳を添えてください。
- (3) 最終学歴で編入があった場合には、編入前・編入後の各種証明書をいずれも提出してください。
- (4) 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類(マイナンバーが記載されていない戸籍抄本等)1通を添付してください。マイナンバーが記載された書類は受理できません。また、提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

- (5) 合格者は、出願時にアップロードした証明書類等の原本を、以下の入学手続期限までに提出してください。それまで原本は大切に保管し、他所に提出したり破棄したりしないでください。

入学手続期限： <秋季：2027年2月4日（木）>

<春季：2027年3月12日（金）>（入学手続書類に同封）

原本の提出が上記期日までになされない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返金しません。

- (6) 一度提出された各出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (7) 出願書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。
- 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
 - 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。
- なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

4) 選考料

選考料 35,000 円
(別途事務手数料 1,500 円)

- (1) 選考料の納入はクレジットカード（VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS）による決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続きを行ってください。
- (2) Web 出願システムでの納入期間は出願受付期間と同じです。期間終了後の手続きはできませんのでご注意ください。
- (3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料（1,500 円）が別途かかります。
- (4) Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続き完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

【選考料に関する注意事項】

- (1) 一度納入された選考料は返還しません。
ただし、以下に該当する場合には返還します。
<選考料の返還ができる場合>
- a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
 - b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
 - c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。
- (2) 選考料返還にあたっての手続きは不要です。返還対象者には、後日 web 出願システムに登録したメールアドレスに、返還に関する案内を送信します。

5) 受験票

出願手続を完了した者には、Web 出願システムのマイページ上で、**入学試験実施の7日前**までに「受験票」を発行します。

入学試験の当日は、「受験票」をプリントアウトして、必ず持参してください。スマートフォンやタブレットの画面等での提示は認めません。

また受験票は合格発表後、入学手続まで必要になりますので大切に保管してください。

4. 入学試験

1) 一般、社会人、外国人区分共通

- (1) 本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。試験日程、試験科目等は3区分共通です。**選考は、出願書類の内容、筆記試験、口頭試問等の結果等を組み合わせて、多面的・総合的に評価して行います。**
- (2) 試験当日は、試験開始15分前までに試験場へ集合してください。試験場は、以下を確認してください。原則として遅刻者の受験は認めません。
- (3) 試験場には時計の設備がありませんので、各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのもので、スマートウォッチなどのウェアラブル端末の使用は認めません。
- (4) 試験時間中の辞書等の使用は認めません。
- (5) 以下の行為が確認された場合、不正行為とみなされることがあります。

【第一次試験（観光学および論文）】

- 1) カンニング（カンニングペーパー・参考書の類・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- 3) 「解答を始めてください。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 4) 「解答を終了し、筆記用具を置いてください。」の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- 5) 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を使用すること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【第二次試験（口頭試問）】

- 1) 面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。
- 2) 面接試験の録画・録音、またはそれをSNS等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 面接終了後に、これから面接をおこなう他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 面接者控室または面接室前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を使用すること。
- 5) 面接者控室または面接室前において無用な会話をすること。
- 6) 面接者控室または面接室前において係員の指示に従わないこと。
- 7) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません

●当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

2) 入試日程、科目、時間、試験場

日程	科目 <small>注(1)</small>	時間	試験場 (新座キャンパス)
<秋季> 2026年9月27日(日)	筆記試験 「観光学および論文」	9:30~11:00	3号館2階 N323教室
<春季> 2027年2月17日(水)	口頭試問 <small>注(2)(3)</small>	15:50集合	3号館2階 N323教室

注(1) 筆記試験および口頭試問は日本語で行います。

注(2) 口頭試問対象者は、試験当日15:30に発表予定です。受験者数によっては発表時間が変更になる可能性があります。

その場合、**入学試験実施の7日前**までにメールで通知します。

注(3) 2027年3月本学観光学部卒業見込みの志願者で、筆記試験免除の対象となった者(特別進学生を含む)は、口頭試問から受験してください。

5. 合格発表

- (1) 以下の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号の一覧を掲載します。

日時：<秋季：2026年10月2日（金）11:00>
<春季：2027年2月19日（金）11:00>

2027年度立教大学大学院入試合格者発表

<http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

合格者の受験番号は、発表日を含めて7日間掲載します。

- (2) 合格者には、「合格通知」および「入学手続に関する案内書類」を Web 出願システムで入力した受信場所宛へ、速達で発送します。合格通知が合格発表日を含めて3日経過しても届かない場合限り、入学センター（TEL 03-3985-3293）へお問い合わせください。
- (3) 合格に関する E-mail、電話、郵便等によるお問い合わせには一切応じません。
- (4) 合格者は、以下の提出期限までに、出願時にアップロードした証明書等の原本を提出してください。

提出期限：<秋季：2026年12月4日（金）>

<春季：2027年3月12日（金）>（入学手続書類に同封）

提出方法の詳細は合格者に案内します。原本の提出が期日までになされない場合には入学を認めないことがあります。この場合、選考料は返金しません。

- (5) 証明書類の偽造・虚偽・剽窃等は不正行為にあたります。不正行為と認められた場合、次のような対応をとります（選考料は返還しません）。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

- 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません
- 当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなることがあります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。

6. 入学手続

本学の入学手続は、Web 入学手続システムを使用します。

入学手続を完了するためには、入学手続締切日までに「入学手続納入金の納入」「Web 入学手続システムへの情報登録」「入学手続書類の提出」のすべてを行う必要があります。所定の期日までに定められた手続を行わない場合は入学を許可しません。

1) 入学手続期間

<秋季>2027年1月上旬～2027年2月4日(木)

<春季>合格発表日～2027年3月12日(金)

入学手続の詳細は、Web 入学手続システムから「入学手続の手引」をダウンロードし、確認してください。Web 入学手続システムへのログイン方法については、合格者に送付する「入学手続に関する案内書類」をご確認ください。

入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、以下A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。

それぞれの返還に関する手続の概要は以下の通りです。詳細は入学手続時に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。不明な点は、**入学センター (TEL 03-3985-3293)** までお問い合わせください。

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望し、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

※「入学金」は「入学し得る地位を取得するための対価」であり、入学を辞退した場合であっても、その地位を取得しているため返還しません。

申請締切日： **2027年3月31日(水)**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、以下の書類を提出して受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

申請締切日： **2027年4月15日(木) 必着**

提出書類： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出

2) 在留資格「留学」取得について

(1) 日本での在留資格を有していない者

立教大学が出入国在留管理局に対して「在留資格認定証明書」交付の代理申請を行います。約2~3か月の審査ののち、「在留資格認定証明書」が交付されます。

「在留資格認定証明書」の交付を受けた後、自国の在外公館にて「留学」ビザの申請・取得を行い、日本に入国してください。

※入学手続ならびに立教大学在留管理システム（IRIS）への登録が完了しないと、出入国管理局への代理申請が行えず、入国時期に大きく影響します。オリエンテーション開始までの入国が間に合わないおそれがありますので、入学試験合格後、速やかに必要な手続を行ってください。

※本人が自国にて直接ビザ発給の申請をすることもできますが、発給までに長期間を要することがあるため、この方法は行わないでください。

(注) 「在留資格認定証明書」の交付には時間がかかります。合格後すぐに必要な手続を完了しても在留資格の取得が間に合わない入試もありますので、合格発表から入学までの期間を十分確認の上、いつの試験を受験するかを慎重に判断してください。

【重要】「入国前結核スクリーニング」制度について

2025年6月より、日本国政府は、国内の結核蔓延を防ぐため、フィリピン、ネパール、ベトナム、インドネシア、ミャンマー、中国の国籍の方を対象に、「入国前結核スクリーニング」制度を実施することを決定しました。

対象となる方は、「在留資格認定証明書」の交付申請時に、「入国前結核スクリーニング」を受け、「結核非感染証明書」を提出することが義務付けられます。

国によって開始時期が異なるため、必ず関連リンクより最新情報を確認し、必要な対応について事前に確認の上、入学する際の「在留資格認定証明書」申請手続に遅延が生じないように注意してください。

※上記は2026年4月時点の情報です。対象国や開始時期等は、変更になる可能性がありますので、対象国以外の国籍の方も必ず関連リンクより最新情報を確認してください。

関連リンク：

厚生労働省 Web サイト：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index_00006.html

入国前結核スクリーニング特設ページ（厚生労働省）：

<https://jpets.mhlw.go.jp/jp/>

出入国管理庁 Web サイト：

https://www.moj.go.jp/isa/10_00219.html

(2) 経費支弁能力を示す書類について

日本ででの在留資格有無にかかわらず、在留資格「留学」を希望する入学者は、合格発表後、所定の期日までに立教大学在留管理システム（IRIS）の登録を完了する必要があります（詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」において案内します）。

登録する書類のうち、日本在留中の経費支弁能力を示す書類は入手に時間がかかりますので、合格発表後に速やかに以下の書類を提出できるよう、あらかじめ準備してください。ただし、出入国在留管理局への申請時点で発行日から 3 か月以内の書類が有効となりますので、発行日に留意の上、書類の準備を進めてください。

本人が 学費・生活費を支弁する場合	① 本人名義の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）
本人以外の者が 学費・生活費を支弁する場合	① 経費支弁者の銀行等における最新の預金残高証明書（目安残高年間 120 万円以上） ② 最新の収入証明書（課税証明書、源泉徴収票等） ③ 入学者本人と経費支弁者の関係を証明する文書 例：住民登録票、出生証明書等 ④ 奨学金の受給証明書（奨学金受給が決定している者）

7. 学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学時と秋学期に2回に分けての納入となります。過年度の金額については、以下のWebサイトをご確認ください。

※2027年度の学費その他の納入金（初年度に納入する金額）は、10月頃に掲載予定です。

【参考】学費・納入金Webサイト：

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/fees/>

8. 国による大学院修士段階における

「授業料後払い制度」の利用を希望する方へ

本制度の利用希望者で、事前審査の結果、対象となった者に限り、「入学金」を除く「学費その他の納入金」の納入期日の延期を行います。

※利用希望者は、事前審査の結果が出るまで、「入学時納入金の納入」「入学時書類の提出」を行わないでください。

※事前審査の申請等の詳細については、合格後 Web 入学時システムよりダウンロードできる「入学時の手引」を確認してください。

【春季実施のみ】

春季実施分については、以下のURLからも詳細をご確認いただけます（11月上旬公開予定）。

RIKKYO PORTAL 奨学金ページ：

https://portal.rikkyo.ac.jp/student_affairs/scholarships

※夏秋実施の方は、上記URLではなく「入学時の手引」をご確認ください。

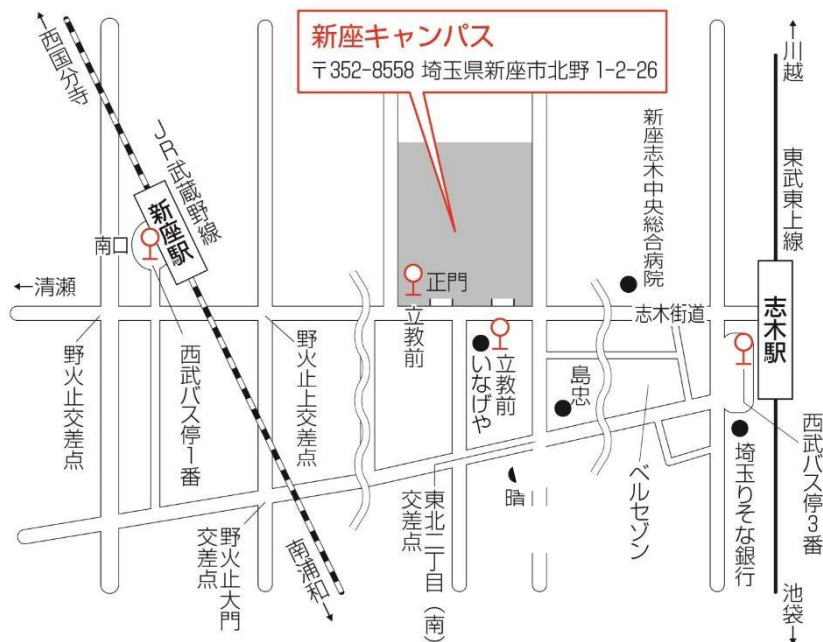
なお、入学後の手続の詳細についても、2027年3月下旬に [RIKKYO PORTAL 奨学金ページ](#) に掲載しますので、必ずご確認ください。

新座キャンパス案内図

志木駅南口より徒歩約15分。または西武バス《清瀬駅北口行》もしくは《所沢駅東口行》「立教前」（志木駅から約10分）下車。

新座駅南口より徒歩約25分。または西武バス《志木駅南口行 北野入口経由》「立教前」（新座駅から約10分）下車。

試験会場までの経路



新座キャンパス構内案内図



◇観光学研究科 2027年度担当教員一覧◇

2026年5月現在

担当教員	研究指導領域	研究指導の要点	備考
東 徹 教授	観光マーケティングの研究	マーケティングの視点から、観光、サービス、地域振興に関する研究を指導する。	
韓 志昊 教授	ホスピタリティ・ビジネス研究	ホスピタリティの概念分析を始め、ホスピタリティ・ビジネスに関わる諸問題の研究を指導する。	2026年度秋学期研究休暇
羽生 冬佳 教授	観光地域計画研究	観光地域づくりに関し、魅力要素の確立や空間の変化と観光行動との関わりについて研究を指導する。	
橋本 俊哉 教授	観光行動研究	観光レクリエーション場面での行動特性に関する研究を指導する。	
石橋 正孝 教授	観光文学研究	観光地のイメージの形成および変容のメカニズムについて、主にテキスト分析と地域文化研究の手法に基づいて研究指導を行う。	
門田 岳久 教授	文化人類学・民俗学	開発・移動・宗教等、社会-文化現象に関する文化人類学・民俗学的研究、及びエスノグラフィーの方法に基づく研究課題全般の指導を行う。	
川嶋 久美子 准教授	移動・観光現象の社会学的研究	質的調査法を用いた人の移動や観光に関する研究を社会学的な観点から指導する。	
毛谷村 英治 教授	観光施設研究	施設の空間構成や地域における役割について分析し研究する指導を行うとともに、具体的な空間演出方法についての研究を指導する。	
久保 忠行 教授	越境・観光文化の人類学的研究	人類学的な視点から越境と観光文化の生成・変容に関する研究を指導する。	
舩谷 鋭 教授	観光文化と文学研究	観光文学を中心に、東南アジアの華僑華人など、交流文化について研究指導する。	
松村 公明 教授	観光地域変容研究	観光客流動からみた拠点都市と都市空間の変容に関する地理学的研究を指導する。	2026年度春学期研究休暇
西川 亮 准教授	観光まちづくり、観光・都市政策研究	観光をめぐる地域の関わり(観光政策/都市計画・まちづくり・産業振興)についての研究指導を行う。	
野原 克仁 教授	自然環境と観光に係る経済学的研究	地域自然環境の保全という視点から、観光と経済学の関わりについての実証的な研究を指導する。	
小野 良平 教授	風景・景観保全論研究	観光地を始めとする地域の風景・景観の価値評価、保全計画にかかわる研究を指導する。	
岩原 紘伊 准教授	環境・観光現象の人類学的研究	文化人類学の視点に基づき、観光開発、ならびに観光における自然の表象や環境保全をめぐる社会・文化現象に関する研究を指導する。	
大橋 健一 教授	観光文化論研究	文化現象としての観光に関し、文化動態論の観点から研究を指導する。	
佐藤 大祐 教授	観光地理学研究	観光レクリエーションにみられる地域性、スポーツ・ツーリズム、スマート・ツーリズムなどについての地理学的な研究を指導する。	
竺 佳庚 特任准教授	文化遺産と文化観光の研究	産業遺産をはじめ、批判的ヘリテージ研究の観点から文化遺産の保存再利用に関する研究を指導する。	
千住 一 教授	観光の歴史学的研究	観光およびその関連事象の変遷過程について、歴史学(特に近代史)の観点から研究指導を行う。	
高岡 文章 教授	観光社会学研究	観光という行為と現象について、社会学の観点から研究指導を行う。	
杜 国慶 教授	都市観光と観光地理学研究	地理情報科学(GIS)を利用して、スマート・ツーリズムなど観光事象の研究を指導する。	2026年度秋学期長期海外出張 2027年度春学期長期海外出張

※研究休暇、長期海外出張期間中は研究指導を担当できない場合がございます。